



平成23年12月5日

各 位

上場会社名 株式会社明豊エンタープライズ
代表取締役 梅木 篤郎
社 長
(JASDAQ コード 8927)
取 締 役
問合わせ先 執行役員 安田 俊治
管 理 部 長
(電話番号 03-5768-6573)

当社を支援するスポンサーの選定に関するお知らせ

当社は、平成23年12月5日付にて、当社を支援するスポンサーとして、株式会社ハウスセゾン(以下、「ハウスセゾン」といいます。)及びフィンテックグローバル証券株式会社(以下、「フィンテックグローバル証券」といいます。)を選定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 選定の理由

当社は、平成23年9月26日付「事業再生ADR手続の利用申請及び受理に関するお知らせ」にて公表しておりますとおり、産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法所定の特定認証紛争解決手続(以下、「事業再生ADR手続」といいます。)の下で事業再生に取り組んでおります。

当社は、当社グループを支援するスポンサーを選定すべく鋭意交渉を進めてまいりましたが、今般、当該スポンサーによる信用補完及び財務基盤の強化を前提に再建を図ることを目的とし、当社のスポンサーとしてハウスセゾン及びフィンテックグローバル証券を選定いたしました。

2. 本件選定相手先の概要(平成23年12月5日現在)

<株式会社ハウスセゾン>

① 名 称	株式会社ハウスセゾン
② 所 在 地	京都府京都市上京区河原町通今出川下る二丁目栄町 364 番地
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 井元義昭
④ 事 業 内 容	不動産の管理・賃貸及び開発
⑤ 資 本 金	97,000,000 円
⑥ 設 立 年 月 日	昭和 62 年 1 月 22 日
⑦ 発 行 済 株 式 数	1,210 株
⑧ 決 算 期	3 月
⑨ 従 業 員 数	34 名
⑩ 主 要 取 引 先	一般事業法人、一般顧客
⑪ 主 要 取 引 銀 行	三井住友銀行、滋賀銀行、関西アーバン銀行
⑫ 大株主及び持株比率	株式会社はとふるセゾン 100%
⑬ 当 社 と の 関 係	
資 本 関 係	該当事項ありません。

人 的 関 係	該当事項ありません。		
取 引 関 係	該当事項ありません。		
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関連会社は、当社の関連当事者には該当しません。		
⑭ 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位：千円)			
決 算 期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
純 資 産	5,572,203	5,719,245	5,744,747
総 資 産	10,720,991	11,913,288	10,268,825
1株当たり純資産(円)	4,605,126	4,726,649	4,747,725
売 上 高	1,061,219	1,324,945	3,902,807
営 業 利 益	△27,837	206,008	77,503
経 常 利 益	16,515	148,692	27,729
当 期 純 利 益	△143,812	147,042	25,502
1株当たり当期純利益(円)	△118,852	121,522	21,076
1株当たり配当額(円)	—	—	—

<フィンテックグローバル証券株式会社>

① 名 称	フィンテックグローバル証券株式会社
② 所 在 地	東京都港区虎ノ門4丁目1番28号 虎ノ門タワーズオフィス
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役 三橋 透
④ 事 業 内 容	証券業(第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業) ファイナンシャルアレンジメント・アドバイザー業務
⑤ 資 本 金	208,792,981円
⑥ 設 立 年 月 日	平成16年6月30日
⑦ 発 行 済 株 式 数	11,200株
⑧ 決 算 期	3月31日
⑨ 従 業 員 数	13名
⑩ 主 要 取 引 先	一般事業法人
⑪ 主 要 取 引 銀 行	みずほ銀行
⑫ 大株主及び持株比率	フィンテックグローバル株式会社 100%
⑬ 当 社 と の 関 係	
資 本 関 係	該当事項ありません。
人 的 関 係	該当事項ありません。
取 引 関 係	該当事項ありません。
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関連会社は、当社の関連当事者には該当しません。

⑭ 最近3年間の経営成績及び財政状態		(単位：千円)		
決算期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	
純資産	251,833	203,211	303,792	
総資産	256,957	204,803	331,636	
1株当たり純資産(円)	22,485	18,143	27,124	
売上高	121,924	44,040	311,390	
営業利益	△33,923	△54,493	103,609	
経常利益	△22,210	△47,518	107,339	
当期純利益	△24,374	△48,621	100,581	
1株当たり当期純利益(円)	△2,176	△4,341	8,980	
1株当たり配当額(円)	—	—	—	

3. スポンサー支援スキームの概要

スポンサー支援の基本方針	第三者割当による新株発行
第三者割当増資により発行する株式の総額	金6億円を予定
割当予定先	ハウスセゾン
割当後の議決権保有割合	51%超を予定

第三者割当による新株発行の割当先としてはハウスセゾンのみを予定しております。フィンテックグローバル証券からは、事業再生計画の実行、当社事業資金のファイナンス、経営・財務戦略の立案等に関する支援及び助言を賜る予定です。当社といたしましては、不動産開発業務における実績及び信用力を有するハウスセゾンと、不動産のファイナンスアレンジメントに強みを持つフィンテックグローバル証券より支援を受けることにより、当社の再建を果たし、更にシナジー効果としての業績拡大を企図すべく、両社をスポンサーとして選定した次第です。

今後は、ハウスセゾン及びフィンテックグローバル証券との間でスポンサー支援に関する最終契約を締結すべく、両社との間で交渉を継続し、当該契約締結時までには、株式の数、発行価額、払込期日等の第三者割当増資の具体的な内容その他スポンサー支援スキームの詳細な事項を確定させる予定です。

4. 今後の見通し

事業再生ADR手続における事業再生計画案については、当社スポンサーであるハウスセゾン及びフィンテックグローバル証券の意向を踏まえて、その具体的な内容を確定させる予定ですが、速やかに協議をした上で、事業再生計画案の具体的な内容を確定次第、当該事業再生計画案の具体的な内容を速やかにお知らせいたします。なお、同計画案につきましては、上記のとおり、事業再生計画案の決議のための債権者会議(第3回債権者会議)における対象債権者の同意(平成24年1月25日開催予定)による成立を目指してまいります。

事業再生ADR手続の今後のスケジュールは以下のとおりです。なお、手続の進捗状況等により、変更となる可能性がございます。

平成23年12月7日予定

第2回債権者会議(事業再生計画案の協議のための債権者会議)

平成24年1月25日予定

第3回債権者会議(事業再生計画案の決議のための債権者会議)

以上